

～やまなしの森林をみんなで守り育て、次世代につなげる森林環境税の取組み～

はじめに

・土砂災害の防止や洪水の緩和などの公益的機能を持つ貴重な財産である森林を県民全体で守り育て、次の世代に引き継ぐために、平成24年4月から森林環境税を導入し、森林環境保全基金事業第1期計画に基づき各種事業を実施

・森林環境税は、「森林及び環境の保全に係る県民税の特例に関する条例」において、条例施行後おおむね5年ごとに、条例の施行状況等を勘案し、必要があると認めるときは、この条例の規定について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものと規定されているため、5年目となる本年度、これまでの事業の実績や効果を検証するとともに税制度の点検を行い、第2期計画を策定

第1期事業の成果

3つの基本施策に基づく事業展開により一定の成果

① 多様な公益的機能の維持・増進を図る森づくり

荒廃した人工林の間伐による針広混交林への誘導
草木や竹の繁茂により荒廃した里山林の再生
天然更新が困難な林地などにおける広葉樹の植栽

当初計画(5,245ha)に対する実績見込
4,490ha (計画の86%)
※ 人件費や獣害防除経費の上昇による

② 木材・木質バイオマスの利用促進

学校施設等における県産材学習用備品の導入支援 → 当初計画(500組)に対する実績見込
692組 (計画の138%)

③ 社会全体で支える仕組み

県民参加の森づくりを進めるための普及啓発

- ・森林体験活動支援事業 → 当初計画(56機関)に対する実績見込 69機関 (計画の123%)
- ・地域の森づくり活動支援事業 → 当初計画(68団体)に対する実績見込 27団体 (計画の40%)

※ 内容が重複する国の事業が創設されたため

○ 本県の森林を取り巻く状況

依然として多くの荒廃森林が存在し、引き続き森林所有者の自助努力だけではその解消が厳しい状況

○ 県民の意見

森林環境税に関する県政モニター、企業を対象としたアンケート調査を実施
→税を活用した事業の必要性、制度の継続について、概ね県民の理解は得られていると推測される結果

森林環境税制度の継続

第2期計画策定にあたっての考え方

○ 森林環境税を活用した事業の方向性

各施策にわたって概ね計画どおりの実績を達成できる見通しであり、一定の成果を上げられたことから、引き続き3つの基本施策に基づき事業を実施

多様な公益的機能の
維持・増進を図る森づくり

木材・木質バイオマスの
利用促進

社会全体で
支える仕組み

○ 課税のあり方

荒廃森林再生事業などを確実に実施していくための安定的な財源の確保と、「健全な山梨の森づくり」を進めるための県民の広く公平な税負担を考慮するとともに、森林環境税に関するアンケート結果をふまえ、第2期計画期間中の課税方式、税率ともに現行を維持

※ 森林環境税(第2期)の仕組み

① 課税方式

『県民税均等割超過課税方式』

② 対象者

・個人:県民税を納めている方 ※障害者や未成年者等は非課税
・法人:県民税を納めている法人 ※収益事業を行わないものなどは非課税

③ 税率

・個人:500円
・法人:均等割額の5%相当額 ※第1期同様、年間2億7千万円程度の税収を見込む

○ 税収の管理

森林環境税の収入と使途の関係を明確にするため、今後も森林環境保全基金に積み立て、適切に運用

○ 計画の見直し時期等

引き続き、第2期計画開始後、5年を目途として、事業を実施した効果や森林を取り巻く状況等を見極めた上で、制度の点検・見直しを実施することとし、その際の基礎資料とするため、民有林内の人工林を対象とした管理状況の調査を実施

第2期計画で取り組む主な事業

① 多様な公益的機能の維持・増進を図る森づくり

(1) 荒廃森林再生事業

荒廃した人工林の間伐による針広混交林への誘導
※ 第2期計画:3,850ha



実施前



林内に光が入り、明るさが向上

(2) 里山再生事業

荒廃した里山林における不用木や侵入竹の除去・集積
※ 第2期計画:500ha

(3) 広葉樹の森づくり推進事業

森林の状態に回復していない林地における
広葉樹植栽 ※ 第2期計画:40ha

※ 引き続き県と森林所有者、森林組合等事業体との協定締結により森林の皆伐や転用等に関する所有者の行為を一定期間制限
※ 神奈川県との共同事業として桂川・相模川流域における森林整備、桂川清流センターにおける水質浄化の取り組みを引き続き実施

② 木材・木質バイオマスの利用促進

(1) 甲斐の木づかい推進事業

学校施設等に県産材を使用した学習用備品を導入するための経費の一部を助成
※ 第2期計画:470組



③ 社会全体で支える仕組み

(1) 県民参加の森林づくり推進事業

森林整備現場見学会の開催、情報誌の発行、
木質バイオマス普及啓発イベントの実施

(2) 森林体験活動支援事業

教育機関等が学校林や森林公園等で森林環境教育の
一環として行う森林体験活動に対し助成 ※第2期計画:70機関



(3) 森林環境保全基金運営委員会開催費

山梨県森林環境保全基金運営委員会の開催、事業効果を検証するためのモニタリング調査等の実施

■ 森林環境保全基金事業(平成29年度～33年度 5ヶ年計画):計画案

施策	事業内容	目標	総事業費 (千円)	国費等(千円)	森林環境税 (千円)	備考																							
多様な公益的機能の維持・増進を図る森づくり	(1) 荒廃森林再生事業 補助率 10/10 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>対象 (ha)</th> <th>標準単価(千円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①間伐【継続】</td> <td>3,430ha</td> <td>477</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>②間伐+林内集積【継続】</td> <td>420ha</td> <td>579</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>3,850ha</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>森林作業道(開設)【継続】</td> <td>67,400m</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>森林作業道(維持補修)【継続】</td> <td>5,800m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内容	対象 (ha)	標準単価(千円)	備考	①間伐【継続】	3,430ha	477		②間伐+林内集積【継続】	420ha	579	小計	3,850ha			森林作業道(開設)【継続】	67,400m	3		森林作業道(維持補修)【継続】	5,800m	1		3,850ha ※うち神奈川県負担分364ha	2,088,070	974,826 ※うち神奈川県負担分87,396千円	1,113,244	○荒廃した民有林3,850haを対象 770ha×5年=3,850ha ○実施主体:森林組合等林業事業者、市町村等(事業内容により要件あり) ・事業実施にあたっては、協定を締結
	内容	対象 (ha)	標準単価(千円)	備考																									
	①間伐【継続】	3,430ha	477																										
	②間伐+林内集積【継続】	420ha	579																										
	小計	3,850ha																											
	森林作業道(開設)【継続】	67,400m	3																										
	森林作業道(維持補修)【継続】	5,800m	1																										
	(2) 里山再生事業 補助率 10/10 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>対象 (ha)</th> <th>標準単価(千円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除伐等【継続】</td> <td>490ha</td> <td>378</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>侵入竹の除去【継続】</td> <td>10ha</td> <td>1,960</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	対象 (ha)	標準単価(千円)	備考	除伐等【継続】	490ha	378		侵入竹の除去【継続】	10ha	1,960	500ha	204,820	87,048	117,772	○農地や人家、道路等に近接している特に緊急に整備が必要な里山林500haを対象 100ha×5年=500ha ○実施主体:森林組合等林業事業者、市町村等(事業内容により要件あり) ・事業実施にあたっては、協定を締結												
	内 容	対象 (ha)	標準単価(千円)	備考																									
	除伐等【継続】	490ha	378																										
侵入竹の除去【継続】	10ha	1,960																											
(3) 広葉樹の森づくり推進事業 補助率 10/10 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>対象 (ha)</th> <th>標準単価(千円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広葉樹植栽(民有林)【継続】</td> <td>40ha</td> <td>3,674</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>公益的機能を増進するための広葉樹植栽(県有林)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	対象 (ha)	標準単価(千円)	備考	広葉樹植栽(民有林)【継続】	40ha	3,674		公益的機能を増進するための広葉樹植栽(県有林)	—	—	40ha ※うち神奈川県負担分5ha	146,960	75,062 ※うち神奈川県負担分12,604千円	71,898	○天然更新が困難など、伐採後に森林の状態に回復していない林地40haを対象 8ha×5年=40ha ○実施主体:森林組合等林業事業者、市町村等(事業内容により要件あり) ・事業実施にあたっては、協定を締結													
内 容	対象 (ha)	標準単価(千円)	備考																										
広葉樹植栽(民有林)【継続】	40ha	3,674																											
公益的機能を増進するための広葉樹植栽(県有林)	—	—																											
小計			2,439,850	1,136,936	1,302,914																								
木材・木質バイオマスの利用促進	(4) 甲斐の木づかい推進事業 補助率 1/2 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>対象 (組)</th> <th>標準単価(千円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学習用備品への助成【継続】</td> <td>470組</td> <td>60</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内 容	対象 (組)	標準単価(千円)	備考	学習用備品への助成【継続】	470組	60		470組	14,000	—	14,000	○94組×5年 ○実施主体:市町村(一部事務組合を含む)、学校法人、社会福祉法人等															
内 容	対象 (組)	標準単価(千円)	備考																										
学習用備品への助成【継続】	470組	60																											
小計			14,000	—	14,000																								
社会全体で支える仕組み	(5) 県民参加の森林づくり推進事業費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>対象</th> <th>単価(千円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>制度の周知、取り組む事業等の広報【継続】</td> <td>1式</td> <td>7,500</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>ペレットストーブ等の展示・説明会の開催等【継続】</td> <td>1式</td> <td>3,000</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	対象	単価(千円)	備考	制度の周知、取り組む事業等の広報【継続】	1式	7,500		ペレットストーブ等の展示・説明会の開催等【継続】	1式	3,000	1式	10,500	—	10,500	○森林整備現場見学会の開催、情報誌の発行等 「ペレットストーブ」等の展示・説明会の開催												
	内 容	対象	単価(千円)	備考																									
	制度の周知、取り組む事業等の広報【継続】	1式	7,500																										
	ペレットストーブ等の展示・説明会の開催等【継続】	1式	3,000																										
	(6) 森林体験活動支援費補助金 補助率 10/10 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>対象</th> <th>単価(千円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育機関が行う森林体験活動への助成【継続】</td> <td>70機関</td> <td>150</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内 容	対象	単価(千円)	備考	教育機関が行う森林体験活動への助成【継続】	70機関	150		70機関	10,500	—	10,500	○14機関×5年 ○実施主体:小学校、保育所、幼稚園等															
内 容	対象	単価(千円)	備考																										
教育機関が行う森林体験活動への助成【継続】	70機関	150																											
(7) 森林環境保全基金運営委員会開催費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>対象</th> <th>単価(千円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林環境保全基金運営委員会の開催【継続】</td> <td>1式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業効果検証モニタリング調査【継続】</td> <td>県内14箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内 容	対象	単価(千円)	備考	森林環境保全基金運営委員会の開催【継続】	1式			事業効果検証モニタリング調査【継続】	県内14箇所			1式	16,110	—	16,110	○事業の効果の検証等に広く県民の意見を反映させるための委員会の開催、事業効果を検証するためのモニタリング調査、森林実態調査												
内 容	対象	単価(千円)	備考																										
森林環境保全基金運営委員会の開催【継続】	1式																												
事業効果検証モニタリング調査【継続】	県内14箇所																												
小計			37,110	—	37,110																								
合計			2,490,960	1,136,936	1,354,024																								
年間			498,192	227,387	270,805																								